

開催日時

平成 27 年 11 月 20 日（金）14 時 30 分～16 時 30 分

開催場所

茂原市役所 1 階 102 会議室

出席者

委員 11 名（欠席 1 名）

事務局 4 名

委託業者 2 名

会議次第

1、開会

2、委員長あいさつ

3、ワークショップまとめ

4、公共施設を適正に管理する基本方針（素案）について

5、閉会

【1、開会】

【2、委員長あいさつ】

委員長

本日はお忙しいところ、第 4 回茂原市公共施設のあり方検討委員会にお集まりいただきありがとうございます。

市民ワークショップに参加して頂いた市民委員の皆さま、お疲れ様でした。まず各委員ワークショップの感想をよろしくお願いいたします。

その後、公共施設の適正管理に関する基本方針案についての話し合いをお願いします。

【3、ワークショップまとめ】

事務局

9 月と 10 月に行ったワークショップの内容をパワーポイントにて再確認。「別紙会議資料参照」

委員

・実際にワークショップを行ってみて、公共施設に対する見方・考え方が変わった。学校の統廃合は可能であれば実施してみたいが、学校を複合すれば規模の問題がでてくるので、そこをどうするか。もっと時間があればもっと議論を詰められたかもしれない。本音を言えば、もう少しやってみたかった。

委員

・地図上のプロットを見ながら施設配置の検討はわかりやすかった。建物の建築年数や規模しか統廃合の基準がなかったが、地域との連携などもう少し多様な情報があれば視点が変わったかもしれない。

- 委員 ・自分の担当したAグループに大きい施設がなかったのも、まとめやすい印象であった。担当した地域は今後工業団地ができれば、今検討している状況とはまた違ってくるので、将来を見据えて公共施設を考えていく必要がある。
- 委員 ・ワークショップは面白くてわかりやすかった。数値だけの情報であったので、統廃合した後の施設の使われ方など、稼働率、回転率についても議論できればよいかと。統廃合しても利用率をどう上げて活用していくか考えたい。
- 委員 ・ワークショップについては、時間的に難しく最後は、少し強引に決めた部分はある。しかし、全体的な方針は共有できたのではないかと。市の活性化のために賑わいのある場所が必要である。今回は2グループで別れていたもので、最後の発表だけでなく、もっと議論を共有したい。
- 委員 ・少子高齢化に伴い、国もいろいろな方針を出してきているし、今後とも出てくると思う。そのため、この計画も先を読んだ計画でないといけなない。
茂原市の公共施設のイメージでは賑わいと情報のある場所がないので、市民に魅力を感じてもらえていない。公共施設のことを考えていくにはコンセプトを持ってやっていく必要がある。
- 委員 ・本納の駅前はこのまま廃れていくのは勿体ない。シェアハウスなどを住まわせるような場を設ける必要があると考える。なかなか既存施設を活用するのは難しいのではないかと。
- 委員 ・ワークショップでは柔軟な意見が聞けて良かった。使わない施設は耐久性がある学校に統合してはどうかという話ができたが、古い学校は何かには使うことはできないか。既存施設を残すことも検討しなければいけない。民間に委託して何か人が集う場として活用するなど、茂原市に人を増やす工夫をする必要がある。
また、ワークショップの対象エリアを入れ替えるとまた違った意見がでるのではないかと思った。
- 委員 ・ワークショップをしている最中は建物も古く、利用されていない施設は無くしても良いのではないかと考えていたが、少し間を置くと今後工業団地が出来て、人が増えれば今の規模の小さい小学校に入るのか心配になった。建て替えしても残した方がよいのではないかと考え直した。
- 委員 ・新しい施設を作るために何十億も費用がかかるものは現実的にあり得ない。コンパクトシティ、身の丈にあったものを今後考えていく必要がある。
ワークショップを通じて方向性は共有したと思う。小中一貫校というのは、千葉県内に事例がないと思うのだが、現実、運営面などを考慮すると可能なのか。とにかくアイデアは大事。
また、学校と福祉施設の統合は用途的に難しいと思う。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・人口が増えることが見込めない中で、施設の数や面積など現状の量を保つのは正直難しい。施設は年月が経てば老朽化していくため、そのままにしておくわけにもいかない。今後は量より質を求めていく必要がある。
副委員長	<p>また、地域として公共施設をどうしていくべきか考える必要がある。地域の商工会や不動産業者など民間の知恵を借りながら地域にある公共施設を、地域経済に役立てられるように活用を考えなければならない。</p>
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップの結果を拝見させてもらったが、2つグループで片方は住宅系、もう片方はタウンセンター系に分かれている。住宅系の方は公共施設、特に学校を身近にとらえているイメージであり、タウンセンター系は防災拠点でもある市役所をメインと考えている。また文化系施設は公共性・必要性は低いとされていることを見ると、都市の中心部として市役所の存在は大きい。市民が集まり賑わいのある場所という意見もあったが、市役所以外の施設の役割分担をどうしていくか考えるいい材料であった。 <p>小中一貫については、教員の資格が違うので、運営面を考慮すると両資格を取得していないと難しい。また、教室などは共有できるが、体育館や特別教室などは生徒数に対して現状の施設規模で足りるかが心配である。</p>
委員長	<p>学校教育施設については、ただ複合化するだけでなく、交流系の施設と複合することで交流拠点として活用することも考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設を複合化することで量を縮減することについて議論が上がったが、複合化により多世代が集まって新しい地域や施設の姿が考えられる。いろいろアイデアを出していく必要があると思います。
事務局	<p>【公共施設を適正に管理する基本方針（案）について】</p>
事務局	<p>公共施設を適正に管理する基本方針（案）を事務局より提案 「別紙会議資料参照」</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・内容として、茂原市特有の内容を加えてみてはどうか。複合化することにより利便性を高めるという内容を記載しているが、本当にそうかはわからないのではないか。 <p>市内に森林組合があると思うので、新しい施設については木造とし、規模を小さく作るなど、もう少し茂原市の独自性を出して具体的に記載してみてはどうか。</p>
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・木造にすることで、地元の工務店の仕事も増え、地域経済の貢献にもつながる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・なにか地域性をもっと記入できないか。地域で様々な活用をしている人を活かすような記述を追加してみてはどうか。
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の保有量に関して、必要な保有量は地域で違うので、今後この計画の実現に向けて地域の役割分担や、地域の実情に合わせて最

- 適化できるような記述を追加してみてもどうか。
- 委員
・木造で作るのは良いと思う。全体的に早く公共施設に関する投資的経費を抑えた方がよい。そのため、早い時期から思い切って縮減することを記載してもいいのではないか。そうすることで、次の投資につながると考える。
今後の投資的経費と財政状況を考慮すると公共施設の統廃合は仕方ないかもしれないが、そうすることで、不便になる利用者も少なくないと思うので、交通体系の内容も追記してはどうか。
- 委員
・スピード感を持って実施することは大事なことはあるが、利用者（市民）の意見も踏まえるべきである。
- 委員
・地域の地図のような情報も追加してみてもどうか。地域性を持たせた記述にし、内容に濃淡をつける。公共で運営できない施設があるのであれば、市民（地域）が運営するというような内容もよいと思う。また、市として今後どうしていくのか方向性を踏まえた書き方にするべきではないか。
- 委員
・削減目標の割合はいつ決めるのか。現時点のものでは長期的な目標であるが、10年以内の具体的な目標や意思を示せるとよい。
財政的に現状の公共施設を将来にわたり維持するのは厳しい状況である、ということ直接的に投げかけないと危機感が伝わらないのではないか。
- 委員長
・どのタイミングでどれだけ削減するかなどトータル的な目標を考えてシナリオを見せてほしい。
長寿命化による維持管理の合理化や、民間委託などによる収入面での負担軽減など、具体的な方針があればそれを記載してはどうか。
- 副委員長
・そもそもこの計画は市民と供用するものなのか、市民に強制するものなのか。それによっても削減目標の書き方や内容は変わってくるのではないか。
- 委員
・現状ではハード面の取り組みがほとんどであるがソフト面の取り組みも記載してはどうか。実際にモデルとして市民と一緒に市民が主体となった公共施設の運営に取り組んでみるのもよいと思う。そうすることで、市民の理解を深められ、他の地域にもアピールできて、実現性の高い方針作りができるのではないか。
- 委員
・前回のアンケートは市全体の公共施設に対するアンケートであったが、地域にある公共施設の利用の仕方について、地域別にアンケートを取ってみるのも良いのでは。
- 委員長
・公共施設全体の基本方針としてはこの内容でもよいと思うが、地域性や地域ニーズはおそらく違うと思うので、民間や地域との連携を進めていくことや公有財産を有効活用し、新しい事業を進めていくなど、茂原市らしさをもう少し追記してもらいたい。

【その他】

次回の委員会は1月29日を予定していますが、まだ決定ではないため、後日ご連絡させていただく。